

図書館だより



no.220

2019(令和元)年9月1日発行

編集・発行 福島県立図書館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

Te1 024-535-3218

Fax 024-536-4787

<https://www.library.fks.ed.jp/>



ふくしま観光ガイドブック展

当館が所蔵する県内の昔のガイドブックや、お土産の定番・絵葉書などを展示します。大正～昭和に人気を博した絵師・吉田初三郎の鳥瞰図の載ったガイドブックといった貴重な資料も展示します(期間中一部展示替えがあります)。

展示期間 : 9月6日(金)～10月2日(水)

場所 : 県立図書館 展示コーナー, 地域資料コーナー



関連してエントランスホールで現在の県内の観光パンフレットを配布します(なくなり次第終了)。

また“本のひろば”コーナーでは、旅行計画の参考資料となるガイドブック、旅に行ったかのような気分を味わえる旅行記、写真の美しい旅行雑誌など様々な旅の本を展示・貸出します。

9月15日(日)14～15時には当館講堂で観光情報誌『ふくしまほんものの旅』とwebサイト「山からはじまる福島の旅 やまふく」に関する講演会を開催します(入場無料・予約不要)。

今後の展示のご案内



ロビー展示

イタリア風景画展

展示期間:9月6日(金)～10月2日(水)

YA(ヤングアダルト)の本

展示期間:10月4日(金)～11月10日(日)

展示コーナー

ふくしまを知る連続講座連携展示

1.福島県歴史資料館移動展示

奥会津の古文書 ～昭和村を中心に～

展示期間:10月4日(金)～11月10日(日)

2.伊達市保原歴史文化資料館移動展示

福島の偉人 三浦謹之助博士

展示期間:11月12日(火)～12月4日(水)

イベント・講座のご案内



福島バスまつり

日時:9月7日(土)10:00～14:00

場所:福島駅前通り・東口駅前広場

当館の図書館バス「あづま号」が参加します。

データベース講座(要予約・各4名)

日時:9月16日(月・祝)

13:30～14:20/14:30～15:20

新聞データベース(朝日,民報)の使い方をご説明します。2回とも内容は同じです。

絵本とおりがみであそぼう!(予約不要)

日時:9月16日(月・祝)14:00～15:00

おじいちゃん、おばあちゃんが登場する絵本のおはなしかいとおりがみ遊びをします。

新着案内

各分野の担当者が選んだ、お薦めの新着資料をご紹介します。

人文・自然・社会

『在宅無限大 訪問看護師がみた生と死』村上靖彦／著 医学書院 492.993/47 18Z

1951年に8割超だったが2005年に1割弱まで減少し、近年徐々に増えているもの。それが自宅で亡くなる方の割合です。住み慣れた環境でできるだけ長く過ごし自宅で看取するという最期の迎え方が選択肢になりつつあります。看取りの文化が大きく変化していることを著者は「死の再発明」と表現します。

在宅看取りを支える訪問看護師たちの生々しい経験から「事象そのもの」を理解しようとする現象学の面白さを感じられる一冊です。誰もが避けて通れない「死」と「ケア」について考えてみませんか。

『オオカミは大神 狼像をめぐる旅』青柳健二／著 天夢人 175.5/アケ 195

神社といえば狛犬像がお馴染みですが、実はオオカミの像がある神社も少なくありません。本書は、オオカミ信仰を追った旅を、数多くの写真とともにまとめた探検譚です。オオカミ像の姿は実に多種多様で、狐のようにほっそりしたオオカミ像から、小熊のような可愛らしいオオカミ像まであり、それぞれに魅力があります。また、東北地方はオオカミ信仰が濃厚に残っている地域であり、本書でも福島県飯館村の山津見神社が紹介されています。

『ろう理容師たちのライフストーリー』

吉岡佳子／著 ひつじ書房 366.28/㊦ 192

耳の聞こえない人々の中に、理容師として活動している人々がいることを知っていますか？

客とのコミュニケーションが多い理容師という職業において、ろう者と聴者のコミュニケーションはどのように実践されているのでしょうか。

この本では、彼らが理容師という職業を選択する経緯や、理容師として活動する工夫などが、インタビューを通してまとめられています。また、ろう学校の教育方針の変遷といった、ろう者を取り巻く社会の様相なども知ることができます。

児童・児童図書研究

『日本の産業大事典 日本標準産業分類を網羅したあらゆる業種がわかる 1冊!』あかね書房 2019.1 602/7

第一次～第三次産業を「日本標準産業分類」を基にA～Tの20に分類し、各産業を写真付きで解説。更に細分化された職業や分類不能の扱いについても掲載されているので、中学生や高校生が仕事について考える上での参考になります。第〇次産業という言葉だけは知っているけれど、何が分類されるかは知らないという人にもわかりやすく、意外な所に意外な職種が分類されているので読み物としても面白い一冊です。

雑誌・新聞

約40年ぶりに改正された相続法が、7月より施行されました。大幅な改正がされた相続について、次の雑誌に特集が組まれています。ぜひご利用ください。

『週刊ダイヤモンド』第107巻31号、通巻4789号
2019.8.10・17日合併特大号 Z330.5/S7

『家族を困らせない 相続 完全保存版』

『週刊東洋経済』第6873号、2019.8.10・17合併号
Z330.5/T4

『親子で話し合う 相続・終活・お墓』

『明日の友』第241号通巻257号、2019 夏

Z490.5/A1

『“争族”にしない相続と遺言のヒント』

消費増税が来月に迫ってきました。今までの消費税の振り返りや新たに導入予定の軽減税率に関する特集が組まれた雑誌をご紹介します。

『経済』第286号、2019年7月号 Z330.5/K7

『消費税の30年 財政・経済こわす税制の転換』

『商業界』第72巻第9号、通巻895号、2019.9

Z670.5/S2

『「消費増税&軽減税率」&「年末商戦」』

地域

『雷雲の龍 会津に吼える』吉川永青／著 講談社
2019.1 L913.6/Y22/2

会津藩に味方し、戊辰戦争の白河口の戦いで亡くなった剣豪・森要蔵。熊本藩士の子として生まれるも、北辰一刀流の開祖・千葉周作のもとで四天王と謳われ門弟を数百人抱える道場主となり、飯野藩保科家に召抱えられ“保科には過ぎたるものが二つあり、表御門に森要蔵”とまで名声の高かった人物が、なぜ遠く西郷村の寺に眠ることになったのか、その生涯を描く歴史小説です。

『大空への夢 特撮の神様円谷英二伝』鈴木和幸／著 大月書店 2019.1 L778.3/T1/53

円谷英二と同郷の須賀川市出身である著者が語る円谷氏の伝記です。「特撮の神様」と呼ばれ、ゴジラやウルトラマンを生み出した円谷英二は、どのような人生を歩んでいたのでしょうか。本書を読むと、その生涯が決して順風満帆なものではなく、数々の挫折を経験したのちに成功を収めていたことがわかります。

今まであまり語られることのなかった、円谷英二の人となりを理解することができる貴重な一冊です。